

財務諸表に対する注記(社会福祉法人善興会)

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

・建物並びに器具及び備品一定額法

・リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金なし

3. 重要な会計方針の変更

変更なし

4. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度

北九州市民間社会福祉施設等従事職員共済

確定拠出年金制度(あいおいニッセイ同和総合型野村プラン)

宮崎県民間社会福祉施設等従事職員共済

5. 拠点が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりとなっている。

(1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)

(2) 事業区分は社会福祉事業のみである

(3) 拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

(4) 各拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

(5) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)

(6) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)

(7) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

2000-0000 社会福祉法人善興会

2000-2000 社会福祉事業

2000-1100 善興園 拠点区分

2000-1110 本部 サービス区分

2000-1120 施設・善興園 サービス区分

2000-1130 デイ・善興園 サービス区分

2000-1200 第二善興園 拠点区分

2000-1210 施設・第二善興園 サービス区分

2000-1220 短期・第二善興園 サービス区分

2000-1230 デイ・第二善興園 サービス区分

2000-1240 居宅・第二善興園 サービス区分

2000-1300 第三善興園 拠点区分

2000-1310 施設・第三善興園 サービス区分

2000-1320 短期・第三善興園 サービス区分

2000-1800 北郷荘 拠点区分

2000-1810 施設・北郷荘 サービス区分

2000-1850 ホーム・杉の湯荘 サービス区分

2000-1870 デイ・杉の湯荘 サービス区分

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	372,631,340	96,000,000		468,631,340
建物	1,845,554,416	1,283,424,099	125,172,290	3,003,806,225
合計	2,218,185,756	1,379,424,099	125,172,290	3,472,437,565

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金41,574,370円を取り崩した。

8. 担保に供している資産

担保に供している資産は以下のとおりである。

第三善興園	土地	75,261,246
	建物	585,643,499
北郷荘	土地	35,372,211
	建物	739,942,229
合計		1,436,219,185

担保に供している債務の種類および金額は以下のとおりである。

福祉医療機構	
第三善興園	42,300,000
北郷荘	144,400,000
合計	186,700,000

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

資産の種類	取得価額	減価償却累計額	帳簿価額
固定資産合計	8,266,340,663	2,994,694,102	4,588,646,561
基本財産合計	5,832,133,359	2,359,695,794	3,472,437,565
建物	5,363,502,019	2,359,695,794	3,003,806,225
土地	468,631,340	0	468,631,340
その他の固定資産	2,434,207,304	634,998,308	1,116,208,996
建物	198,754,719	121,878,584	76,876,135
構築物	110,138,576	70,250,830	39,887,746
機械及び装置	491,127,106	33,512,918	457,614,188
車輛運搬具	115,053,763	112,677,455	2,376,308
器具及び備品	440,834,026	293,092,404	147,741,622
土地	63,300,000	0	63,300,000
無形固定資産	2,936,750	1,173,650	1,763,100
有形リース資産	3,024,000	1,915,200	1,108,800
建設仮勘定	139,295,653	0	139,295,653
その他(経理区分勘定)	186,742,711	497,267	186,245,444

10. 債権額、徴収不能引当金の当期残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

善興園・第二善興園老朽化の為、合同の施設を建設（花の王、160床）。

第三より4億7千万円、北郷荘より2億1300万円設備資金として本部借入。

財務諸表に対する注記(拠点区分 善興園)

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券なし
 (2) 固定資産の減価償却の方法
 ・建物並びに器具及び備品一定額法
 ・リース資産
 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
 (3) 引当金なし

2. 重要な会計方針の変更

変更なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度
 北九州市民間社会福祉施設等従事職員共済
 確定拠出年金制度(あいおいニッセイ同和総合型野村プラン)

4. 事業所の名称並びに拠点区分、サービス区分

2000-0000 社会福祉法人善興会
 2000-2000 社会福祉事業
 2000-1100 善興園 拠点区分
 2000-1110 本部 サービス区分
 2000-1120 施設・善興園 サービス区分
 2000-1130 デイ・善興園 サービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	132,586,000	154,450,000	58,450,000	228,586,000
建物	103,592,826	1,283,424,099	19,321,305	1,367,695,620
合計	236,178,826	1,437,874,099	77,771,305	1,596,281,620

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金1,389,800円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

資産の種類	取得価額	減価償却累計額	帳簿価額
固定資産合計	3,160,862,965	881,275,677	2,279,587,288
基本財産合計	2,300,258,845	703,977,225	1,596,281,620
建物	2,071,672,845	703,977,225	1,367,695,620
土地	228,586,000	0	228,586,000

その他の固定資産	86,604,120	177,298,452	683,305,668
建物	80,170,505	55,969,880	24,200,625
構築物	26,885,969	1,561,749	25,324,220
機械及び装置	467,263,520	13,607,772	463,655,748
車輛運搬具	30,522,534	30,522,524	10
器具及び備品	187,782,028	75,636,527	111,545,501
土地	63,300,000	0	63,300,000
無形固定資産	1,202,400	0	1,202,400
有形リース資産	0	0	0
	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0
その他(経理区分勘定)	4,077,164	0	4,077,164

9. 債権額、徴収不能引当金の当期残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

善興園・第二善興園老朽化の為、合同の施設を建設（花の王、160床）。
第三より4億7千万円、北郷荘より2億1300万円設備資金として本部借入。

財務諸表に対する注記(拠点区分 第二善興園)

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金なし

2. 重要な会計方針の変更

変更なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度
北九州市民間社会福祉施設等従事職員共済
確定拠出年金制度(あいおいニッセイ同和総合型野村プラン)

4. 事業所の名称並びに拠点区分、サービス区分

2000-0000 社会福祉法人善興会
2000-2000 社会福祉事業
2000-1200 第二善興園 拠点区分
2000-1210 施設・第二善興園 サービス区分
2000-1220 短期・第二善興園 サービス区分
2000-1230 デイ・第二善興園 サービス区分
2000-1240 居宅・第二善興園 サービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	59,411,883			59,411,883
建物	159,581,674		6,877,020	152,704,654
合計	218,993,557	0	6,877,020	212,116,537

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金2,989,492円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

資産の種類	取得価額	減価償却累計額	帳簿価額
固定資産合計	759,800,496	489,919,332	269,881,164
基本財産合計	545,974,212	333,857,675	212,116,537
建物	486,562,329	333,857,675	152,704,654

土地	59,411,883	0	59,411,883
その他の固定資産	213,826,284	156,061,657	57,764,627
建物	102,645,991	63,969,340	38,676,651
構築物	7,855,706	5,468,993	2,386,713
機械及び装置	14,335,162	10,376,728	3,958,434
車輛運搬具	27,253,215	27,177,946	75,269
器具及び備品	59,649,408	48,571,383	11,078,025
土地	0	0	0
無形固定資産	221,600	0	221,600
有形リース資産	0	0	0
	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0
その他(経理区分勘定)	1,865,202	497,267	1,367,935

9. 債権額、徴収不能引当金の当期残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

善興園・第二善興園老朽化の為、合同の施設を建設（花の王、160床）。
第三より4億7千万円、北郷荘より2億1300万円設備資金として本部借入。

財務諸表に対する注記(拠点区分 第三善興園)

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金なし

2. 重要な会計方針の変更

変更なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度
北九州市民間社会福祉施設等従事職員共済
確定拠出年金制度(あいおいニッセイ同和総合型野村プラン)

4. 事業所の名称並びに拠点区分、サービス区分

2000-0000 社会福祉法人善興会
2000-2000 社会福祉事業
2000-1300 第三善興園 拠点区分
2000-1310 施設・第三善興園 サービス区分
2000-1320 短期・第三善興園 サービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	75,261,246			75,261,246
建物	739,377,078		50,506,371	688,870,707
合計	814,638,324	0	50,506,371	764,131,953

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金20,773,158円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

担保に供している資産は以下のとおりである。

第三善興園 土地	75,261,246
建物	688,870,707
合計	764,131,953

担保に供している債務の種類および金額は以下のとおりである。

福祉医療機構	
第三善興園	42,300,000

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

資産の種類	取得価額	減価償却累計額	帳簿価額
固定資産合計	2,365,230,258	960,492,379	1,404,737,879
基本財産合計	1,593,092,256	828,960,303	764,131,953
建物	1,517,831,010	828,960,303	688,870,707
土地	75,261,246	0	75,261,246
その他の固定資産	772,138,002	131,532,076	640,605,926
建物	3,099,373	1,801,892	1,297,481
構築物	11,419,256	5,824,325	5,594,931
機械及び装置	9,528,424	9,528,418	6
車輛運搬具	29,342,278	29,342,267	11
器具及び備品	102,426,326	83,071,374	19,354,952
土地	0	0	0
無形固定資産	324,000	48,600	275,400
有形リース資産	3,024,000	1,915,200	1,108,800
拠点区分間長期貸付金	470,000,000	0	470,000,000
建設仮勘定	0	0	0
その他(経理区分勘定)	142,974,345	0	142,974,345

9. 債権額、徴収不能引当金の当期残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

善興園・第二善興園老朽化の為、合同の施設を建設（花の王、160床）。
第三より4億7千万円、北郷荘より2億1300万円設備資金として本部借入。

財務諸表に対する注記(拠点区分 北郷荘)

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金なし

2. 重要な会計方針の変更

変更なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度
宮崎県民間社会福祉施設等従事職員共済

4. 事業所の名称並びに拠点区分、サービス区分

2000-0000 社会福祉法人善興会
2000-2000 社会福祉事業
2000-1800 北郷荘 拠点区分
2000-1810 施設・北郷荘 サービス区分
2000-1850 ホーム・杉の湯荘 サービス区分
2000-1870 デイ・杉の湯荘 サービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	105,372,211			105,372,211
建物	843,022,838		48,487,594	794,535,244
合計	948,395,049	0	48,487,594	899,907,455

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金16,455,185円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

担保に供している資産は以下のとおりである。

北郷荘	土地	35,372,211
	建物	739,942,229
合計		775,314,440

担保に供している債務の種類および金額は以下のとおりである。

福祉医療機構	
北郷荘	144,400,000

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

資産の種類	取得価額	減価償却累計額	帳簿価額
固定資産合計	1,980,446,944	663,006,714	1,317,440,230
基本財産合計	1,392,808,046	492,900,591	899,907,455
建物	1,287,435,835	492,900,591	794,535,244
土地	105,372,211	0	105,372,211
その他の固定資産	587,638,898	170,106,123	417,532,775
建物	12,838,850	137,472	12,701,378
構築物	63,977,645	57,395,763	6,581,882
機械及び装置	0	0	0
車輛運搬具	27,935,736	25,634,718	2,301,018
器具及び備品	91,576,264	85,813,120	5,763,144
土地	0	0	0
無形固定資産	1,188,750	1,125,050	63,700
有形リース資産	0	0	0
拠点区分間長期貸付	213,000,000	0	213,000,000
建設仮勘定	139,295,653	0	139,295,653
その他(経理区分勘定)	37,826,000	0	37,826,000

9. 債権額、徴収不能引当金の当期残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

善興園・第二善興園老朽化の為、合同の施設を建設（花の王、160床）。
第三より4億7千万円、北郷荘より2億1300万円設備資金として本部借入。